プログラム（第１日目）　12月5日（日）

《　口　演　》

11:00～11:05　開会の辞

第39回日本脳腫瘍学会学術集会会長　村垣　善浩

11:05～11:55　シンポジウム１　小児脳腫瘍：診断・新治療と長期治療結果

座長　橋本　直哉、黒住　和彦

S1-1　当院の小児グリオーマ症例におけるcIMPACT-NOWに基づいた統合診断

東京医科歯科大学　脳神経外科　山村　俊弘

S1-2　頭蓋内胚細胞腫に対する集学的治療と長期治療成績

大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科　香川　尚己

S1-3　奇形腫成分を含む胚細胞腫に対する放射線・化学療法の必要性

東北大学大学院　神経外科学分野　金森　政之

S1-4　大脳基底核ジャーミノーマの発症様式・診断・治療成績

北海道大学大学院　医学研究科　医学部　脳神経外科　岡本　迪成

S1-5　高線量放射線治療は中枢神経系原発ジャーミノーマにおける晩期有害事象増加に関与する

京都大学　医学部　脳神経外科　荒川　芳輝

S1-6　NovoTTF-100Aの小児膠芽腫への適応拡大を目指した先進医療臨床試験

東京都立小児総合医療センター　血液・腫瘍科　湯坐　有希

12:05～13:05　ランチョンセミナー１　【領域講習】

座長　寺島　慶太

共催：中外製薬株式会社

「小児脳腫瘍の分子診断と治療応用」

順天堂大学医学部　脳疾患連携分野研究講座　市村　幸一

13:05～14:05　基調講演

座長　若林　俊彦、永根　基雄

基調講演 1　　脳を創る神経幹細胞

東京大学大学院　薬学系研究科　分子生物学教室　　後藤由季子

基調講演 2　　人工知能と大規模データ解析で変わるがんゲノム研究と医療

東京医科歯科大学 M&D データ科学センター　　宮野　　悟

14:05～15:05　シンポジウム 2　基礎 1：新規診断法と治療開発

座長　武笠　晃丈、夏目　敦至

S1-7　　次世代機械・深層学習アルゴリズムを用いた尿リキッドバイオプシーの早期診断技術

名古屋大学　未来社会創造機構　　夏目　敦至

S1-8　　膠芽腫患者の血液および脳脊髄液に含まれる exosomal microRNA の発現解析

愛媛大学大学院　医学系研究科　脳神経外科学　　山下　大介

S1-9　　ZFYVE21 に対する自己抗体は 1p/19q 共欠失型乏突起神経膠腫に特異的に上昇する

千葉大学大学院医学研究院　脳神経外科　　松谷　智郎

S1-10　膠芽腫の術中標識に有効な新規アミノペプチダーゼ型蛍光プローブ

東京大学大学院　医学系研究科　脳神経外科学教室　　田中　將太

S1-11　HSP90 阻害薬は *BRAF* V600E 変異膠芽腫における分子標的治療耐性化を克服する

横浜市立大学大学院　医学研究科　脳神経外科学　　笹目　　丈

【TSA 賞受賞】

S1-12　高速リアルタイム PCR 法を用いた神経膠腫の術中迅速遺伝子変異解析

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　前田　紗知

【TSA 賞受賞】

S1-13　中枢神経胚細胞腫の予後を決める病理・分子マーカー

東京大学　医学部　脳神経外科　　高見　浩数

15:05～16:35　シンポジウム 3　基礎 2：新治療の開発

座長　藤堂　具紀、戸田　正博、北中　千史

S1-14　IGF1/N-cadherin/Clusterin シグナルを標的としたグリオーマ幹細胞への新規治療戦略
アラバマ大学バーミンガム校　脳神経外科　大須賀　覚

S1-15　ヒト脱落乳歯歯髄幹細胞を用いた自殺遺伝子療法における悪性グリオーマへの抗腫瘍効果
浜松医科大学　脳神経外科学講座　堀川　真

S1-16　CRISPR-Cas9 による TIM3 ノックアウト NK 細胞における膠芽腫細胞株への抗腫瘍効果の検討
奈良県立医科大学　脳神経外科　森本　尭之

S1-17　患者由来初代培養株を用いた膠芽腫の特異的抗原検索と CAR-T 療法への応用可能性の検討
大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科　中川　智義

S1-18　変異 IDH1 阻害薬 DS1001b は IDH1R132H 変異 glioma 同所移植モデルマウスの生存を延長する
国立がん研究センター研究所　脳腫瘍連携研究分野　藤本　健二

S1-19　神経膠芽腫における腫瘍幹細胞、TAM の極性、酸素化に対するベバシズマブの効果
東京慈恵会医科大学附属柏病院　脳神経外科　田中　俊英

S1-20　NOTCH 経路阻害による腫瘍微小環境の改善と抗腫瘍免疫療法の効果増強
岡山大学病院　脳神経外科　大谷　理浩

S1-21　集束超音波とマイクロバブルによる mRNA 封入脂質ナノ粒子の脳内送達の研究
佐世保市総合医療センター　脳神経外科　吉田　道春

S1-22　髄膜腫オルガノイドの樹立と転写因子 FOXM1 による髄膜腫増殖促進作用の解析
名古屋大学大学院　医学系研究科　脳神経外科　山崎慎太郎

S1-23　hENT1 と dCK の髄膜腫のゲムシタビン感受性および悪性度における役割
山形大学　医学部　腫瘍分子医科学　山本　雅大

【TSA 賞受賞】
S1-24　プロテアソーム阻害は中枢神経悪性リンパ腫に対する強力な抗腫瘍効果を発揮する
横浜市立大学　大学院医学研究科　脳神経外科学　三宅　勇平

16:35～17:10　イブニングセミナー

座長　中村　英夫
共催：エーザイ株式会社

「脳腫瘍関連てんかんへのペランパネルの期待」
大阪医科薬科大学　医学部　脳神経外科　川端　信司

17:10～17:50　スポンサードシンポジウム 1　情報統合と積極的手術

座長　園田　順彦、中田　光俊
共催：株式会社 OPExPARK

S1-25　指定演題：SCOT プロジェクトにおける OPeLiNK を活用した情報誘導手術の有用性

東京女子医科大学　脳神経外科　　齋藤　太一

S1-26　指定演題：術中情報統合ミドルウェア「OPeLiNK」を用いた脳腫瘍手術の実際

信州大学　医学部　脳神経外科　　藤井　　雄

S1-27　膠芽腫における supra-maximal resection の予後への影響

九州大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　尾辻　亮介

S1-28　ヒストン H3-K27M 変異を認める視床の膠芽腫に対する積極的切除術の意義

関西医科大学　脳神経外科　　埜中　正博

17:50～18:05　シンポジウム　男女共同参画セッション：男女参画と患者会参画

座長　中洲　庸子

S1-29　日本脳腫瘍学会男女共同参画検討委員会アンケート調査 2021

日本脳腫瘍学会男女共同参画検討委員会　　藤巻　高光

S1-30　脳腫瘍ネットワーク：2020 ー 21 成果、脳神経外科医と医療従事者むけのハイライト

脳腫瘍ネットワーク　　野村　恵子
ガテリエ　ローリン

19:30～21:00　Welcome Dinner

プログラム（第２日目）　12月６日（月）

7:00〜7:40　モーニングセミナー１

座長　田村　　学

共催：Omniscient Neurotechnology

「Practical use of Connectomics in Neurosurgery」

Micheal Sughrue

7:40〜8:30　シンポジウム４　画像：臨床に役立つ画像鑑別

座長　宮武　伸一、木下　　学

S2-31　Astrocytoma, IDH mutant 症例における grade II と grade III の術前画像診断

木沢記念病院・中部療護センター　　矢野　大仁

S2-32　神経膠腫の緩和時間定量測定による腫瘍細胞密度の可視化の試み

旭川医科大学　脳神経外科学講座　　木下　　学

S2-33　分子診断で再分類した Diffuse glioma における Methionine PET と治療経過の検討

東京医科歯科大学　脳神経外科　　田村　　郁

S2-34　悪性神経膠腫での解剖構造を意識した精密 3D 術前シミュレーション画像の有用性

新潟大学　脳研究所　脳神経外科学分野　　塚本　佳広

S2-35　髄膜腫の体積測定に向けた人工知能を用いた病変自動抽出アプリケーション開発について

大阪大学 大学院医学研究科 脳神経外科学　　平山　龍一

S2-36　神経膠腫の解剖学的進展様式解析：頭頂後頭溝に注目した側頭葉内側後方神経膠腫の検討

北里大学　医学部　脳神経外科　　柴原　一陽

8:30〜9:10　シンポジウム５　臨床１：IDH 変異型グリオーマの診断・治療

座長　田宮　　隆、齋藤　竜太

S2-37　術中フローサイトメトリー（iFC）を用いた IDH 変異星細胞腫における CDKN2A/B 変異の検出

東京女子医科大学　脳神経外科　　郡山　峻一

S2-38　IDH 変異星細胞腫症例における CDKN2A/B homozygous deletion と予後の解析

国立がん研究センター中央病院　脳脊髄腫瘍科　　柳澤　俊介

S2-39　メチオニン PET による IDH 変異型低悪性神経膠腫の維持療法終了時における予後予測

岩手医科大学　脳神経外科　　別府　高明

S2-40　IDH 変異低悪性度神経膠腫の治療成績

北海道大学　医学研究院　脳神経外科　　山口　　秀

S2-41　How to treat formerly known IDH-mutant glioblastoma in the light of the new World Health Organization (WHO) classification of CNS tumors and the role of chemotherapy and TTFields?

Department of Radioncology, University Hospital Essen, University Duisburg-Essen　Christoph Oster

9:10～10:25　シンポジウム 6　臨床 2：悪性脳腫瘍の手術と治療状況

座長　竹島　秀雄、上羽　哲也、藤井　正純

S2-42　本邦における膠芽腫の治療状況：DPC による全国調査(J-ASPECT Study-Glioblastoma)

九州大学　大学院医学研究院　脳神経外科　　秦　　暢宏

S2-43　メチオニン PET を活用した IDH1 野生型膠芽腫に対する拡大摘出術の中長期成績

千葉大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　廣野誠一郎

S2-44　サンガーシークエンスと MLPA で IDH 野生型低悪性度星細胞腫の予後を層別化できる

京都大学　医学部　脳神経外科　　牧野　恭秀

S2-45　最大限の切除と免疫療法は膠芽腫患者の予後を向上させるか

筑波大学　医学医療系　脳神経外科　　石川　栄一

S2-46　悪性神経膠腫・膠芽腫に対する樹状細胞腫瘍細胞ワクチン治療成績と予後良好因子の探索

東京慈恵会医科大学　脳神経外科　　武井　　淳

S2-47　膠芽腫を対象とした抗がんウイルス G47delta の治療の実際

東京大学医科学研究所附属病院　脳腫瘍外科　　田中　　実

S2-48　摘出度を適格規準として術中ランダム化を行う膠芽腫に対する比較臨床試験

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　齋藤　竜太

S2-49　初発膠芽腫に対するメトホルミン併用テモゾロミド維持療法に関する第 I・II 相試験

国立がん研究センター中央病院　脳脊髄腫瘍科　　成田　善孝

S2-50　初発脳転移速度と肺がん患者の生命予後との関係

静岡がんセンター　脳神経外科　　木村　啓佑

10:25～10:55　シンポジウム 7　放射線治療

座長　佐々木　光

S2-51　CyberKnife での定位放射線治療を施行した再発高悪性度神経膠腫における予後因子の検討

岡山大学大学院　脳神経外科　　平野秀一郎

S2-52　膠芽腫に対する陽子線治療成績

筑波大学　医学医療系　脳神経外科　　松田　真秀

S2-53　定位手術的照射後に増大した転移性脳腫瘍において再発／放射線壊死の鑑別は可能か

中村記念病院　脳神経外科　脳腫瘍センター　　浅野目　卓

10:55～11:20　スポンサードセッション 1

座長　成田　善孝

共催：第一三共株式会社/ユーシービージャパン株式会社

「脳腫瘍関連てんかんのマネジメント」

千葉県がんセンター　脳神経外科　　井内　俊彦

11:20～12:05　スポンサードシンポジウム 2　光線力学的療法の新展開

座長　伊関　　洋、阿部　竜也

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

S2-54　指定演題　当院における光線力学療法の治療経験ー適応、有害事象、治療効果などー

神戸大学　脳神経外科　　篠山　隆司

S2-55　再発膠芽腫に対する腫瘍摘出・光線力学的療法併用の治療成績

東京女子医科大学　脳神経外科　　小林　達弥

S2-56　再発悪性神経膠腫に対する光線力学的療法の治療成績の検討

国立がん研究センター中央病院　脳脊髄腫瘍科　　大野　　誠

S2-57　全摘出困難な悪性神経膠腫に対する光線力学的療法

東京医科大学　脳神経外科学分野　　深見真二郎

12:15～13:15　ランチョンセミナー 2　【領域講習】

座長　西川　　亮

共催：ノボキュア株式会社

「Pushing the boundaries in the treatment of glioblastoma」

Northwestern Medicine, Feinberg School of Medicine　　Roger Stupp

13:20～14:00　通常総会

14:00～14:20　星野賞授与式・星野賞記念講演

星野賞授与式
星野賞記念講演

14:20～15:05　シンポジウム　ムーンショット：予後改善の国産未来医療

座長　隈部　俊宏、村垣　善浩

S2-58　ゲムシタビンと放射線は悪性髄膜腫細胞に細胞老化を誘導し Senolytic 薬感受性を高める
山形大学　医学部　腫瘍分子医科学　　山本　雅大

S2-59　ゲノム編集 iPS 細胞を用いた悪性神経膠腫に対する革新的遺伝子細胞療法の開発
慶應義塾大学　医学部　脳神経外科　　田村　亮太

S2-60　びまん性正中グリオーマに対する SN-38 を用いた Intranasal delivery の有効性
和歌山県立医科大学　脳神経外科　　佐々木貴浩

S2-61　PD-L1 に対する siRNA を封入した HVJ-E はマウス神経膠腫に対し抗腫瘍免疫反応を惹起する
筑波大学　医学医療系　脳神経外科　　杉井　成志

S2-62　再発悪性グリオーマに対する原子炉 BNCT とベバシズマブの併用療法：最終報告
大阪医科薬科大学　医学部　脳神経外科　　古瀬　元雅

S2-63　FGFR 遺伝子異常を有する進行・再発固形がんに対する E7090 の多施設第 2 相医師主導治験
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科　　高橋　雅道

15:05～16:00　領域任命理事セッション：最新知見アップデート

座長　小森　隆司、青山　英史

S2-64　基調講演　近年のがん研究の動向について：第 80 回日本癌学会学術総会から
慶應義塾大学医学部先端医科学研究所、藤田医科大学がん医療研究センター　　佐谷　秀行

S2-65　基礎研究系領域のトピックス
山形大学　医学部　腫瘍分子医科学講座　　北中　千史

S2-66　転移性脳腫瘍に対する標的治療と免疫療法：最近の知見
名古屋大学医学部　附属病院　化学療法部　　安藤　雄一

S2-67　VMAT を用いた新たな照射法の紹介：SI-VMAT と HA-WBRT±SIB
北海道大学　大学院医学研究院　放射線治療学教室　　青山　英史

S2-68　2021WHO 脳腫瘍分類第 5 版
都立神経病院　検査科　神経病理　　小森　隆司

S2-69　小児脳腫瘍の最近のトピック

国立成育医療研究センター　脳神経腫瘍科　　寺島　慶太

16:00～16:30　シンポジウム　脳腫瘍ガイドライン：エッセンスと課題

座長　植木　敬介、杉山　一彦

S2-70　稀少疾患ガイドライン作成上の課題 -小児･AYA 世代上衣腫診療ガイドラインから-

獨協医科大学　脳神経外科　　宇塚　岳夫

S2-71　中枢神経原発胚細胞腫瘍診療ガイドライン作成上の課題

久留米大学　医学部　脳神経外科　　中村　英夫

S2-72　びまん性橋膠腫診療ガイドライン作成から得られた最適治療法開発のための課題

藤田医科大学　医学部　脳神経外科　　廣瀬　雄一

S2-73　脳腫瘍診療ガイドライン 2021 年版作成における困難点と今後の展望

広島大学病院　がん化学療法科　　杉山　一彦

16:30～17:00　特別講演

座長　篠田　　淳

特別講演　言語を中心とした高次脳機能メカニズムの解明

東京大学 大学院総合文化研究科　　酒井　邦嘉

17:00～19:00　Meet the expert

プログラム（第３日目）　12月７日（火）

7:00～7:30　モーニングセミナー 2

座長　齋藤　太一
共催：ブレインラボ株式会社

「大脳白質線維を意識したグリオーマ手術シミュレーション」
木下　雅史

7:30～8:15　スポンサードシンポジウム 3　術中画像支援

座長　栗栖　　薫、田中　將太
共催：富士フイルムヘルスケア株式会社

S3-74　指定演題　術中 MRI を用いた脳腫瘍手術
名古屋大学　医学部　脳神経外科　　齋藤　竜太

S3-75　術中支援システム（5-ALA および PET）を用いた膠芽腫治療
香川大学　医学部　脳神経外科　　三宅　啓介

S3-76　錐体路近傍グリオーマ手術における術中 3T テンソル画像を用いた運動機能予後解析
山梨大学　医学部　脳神経外科　　川瀧　智之

S3-77　手術ナビゲーションの空間座標ログデータを利活用した腫瘍最大摘出支援
東京女子医科大学　先端生命医科学研究所　先端工学外科学分野　　吉光喜太郎

8:15～8:55　シンポジウム 8　遺伝子 1：メチル化と個別異常

座長　市村　幸一、吉本　幸司

S3-78　グリオーマ 100 例の遺伝子パネル解析
国立がん研究センター　脳脊髄腫瘍科　　大村　鷹希

S3-79　グリオーマに対する Custom-made oncopanel の活用
鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　脳神経外科　　吉本　幸司

S3-80　再発／小児・AYA 世代の脳腫瘍のがん遺伝子パネル検査の使用経験
広島大学病院　脳神経外科　　山崎　文之

S3-81　小児脳腫瘍における遺伝子診断とがんゲノム医療
自治医科大学　とちぎ子ども医療センター　小児脳神経外科　　五味　　玲

S3-82　減量全脳脊髄照射歴のある Group3/4 髄芽腫の Whole chromosomal aberration の臨床的意義
埼玉県立小児医療センター　血液・腫瘍科　　福岡　講平

8:55～9:30　シンポジウム 9　遺伝子 2：パネルと個別化医療

座長　廣瀬　雄一

S3-83　IDH 野生型膠芽腫における DNA メチル化形質の制御機構と意義

東京女子医科大学　病理学　　増井　憲大

S3-84　IDH 野生型びまん性星細胞腫は存在するか？

国立がん研究センター研究所　脳腫瘍連携研究分野　　里見　介史

S3-85　悪性グリオーマの EGFR 遺伝子プロファイルの特徴

鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　脳神経外科　　比嘉那優大

S3-86　IDH 変異星細胞腫におけるリアルタイム PCR を用いた CDKN2A ホモ接合性欠失評価法の有用性

順天堂大学　医学部　脳神経外科　　清水勇三郎

9:30～10:15　スポンサードセッション 2

座長　荒川　芳輝

共催：中外製薬株式会社

「次現世代における成人脳腫瘍の診断と治療」

名古屋大学　未来社会創造機構　　夏目　敦至

10:15～11:00　スポンサードシンポジウム 4　リハビリと社会復帰

座長　松谷　雅生、藤巻　高光

共催：日本化薬株式会社

S3-87　指定演題　術後経過にみるグリオーマ手術のありかた

金沢大学医薬保健研究域　医学系　脳・脊髄機能制御学　　中田　光俊

S3-88　脳腫瘍患者における包括的評価尺度 EQ-5D と健康関連 QoL(HRQoL)の関連性について

東京大学　医学部　脳神経外科　　久ヶ澤一葉

S3-89　覚醒下手術を施行したグリオーマ患者における Quality of life と脳機能障害の関連

金沢大学　リハビリテーション科学領域　　中嶋　理帆

S3-90　脳腫瘍を含む脳疾患治療後の多職種連携復職支援リハビリテーションプログラム

五反田リハビリテーション病院 診療部リハビリテーション科　　出口　　誠

11:00〜11:50　スポンサードシンポジウム 5　悪性リンパ腫：新治療と効果判定

座長　淺井　昭雄、三島　一彦

共催：小野薬品工業株式会社

指定演題

S3-91　PCNSL 治療：この一年の新たな展開と展望

杏林大学　医学部　脳神経外科学教室　　永根　基雄

一般演題

S3-92　初発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する自家幹細胞移植の初期経験

大阪国際がんセンター　脳神経外科　　高野　浩司

S3-93　再発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブの治療成績

国立がん研究センター中央病院　脳脊髄腫瘍科　　宮北　康二

S3-94　再発・難治性中枢神経原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブの治療成績

埼玉医科大学国際医療センター　脳脊髄腫瘍科　　三島　一彦

11:50〜12:50　スポンサードセッション 3

座長　佐谷　秀行、安藤　雄一

共催：大日本住友製薬株式会社

中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する自家移植併用大量化学療法の役割

山形大学大学院医学系研究科　内科学第三講座　血液・細胞治療内科学分野　　石澤　賢一

History/Present/Future of Multi-Disciplinary Cancer Care at MD Anderson

Department of Breast Medical Oncology, The University of Texas MD Anderson Cancer Center　　上野　直人

13:00〜14:00　ランチョンセミナー 3　【領域講習】

座長　嘉山　孝正

共催：エム・シー・メディカル株式会社／株式会社千代田テクノル

SRS Without the Bunker: Introduction and Clinical Experience of ZAP-X Gyroscopic Radiosurgery

Emeritus Dorothy & TK Chan Professor of Neurosurgery at Stanford University
and Founder & CEO of ZAP Surgical Systems　　John R. Adler

革新的な定位放射線治療機：ZAP-X と、新病院での導入設置過程の紹介

宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院　院長　　金　　彪

14:00〜14:05　閉会の辞

座長　第 39 回日本脳腫瘍学会学術集会会長　村垣　善浩

プログラム（第１日目）　12月５日（日）

《　デジタルポスター　》

21:00〜21:10　オープニングポスター

【TSA 賞受賞】

DP1-1　BAI1-TGFb シグナルを利用してグリオーマ細胞浸潤を抑制する新規治療戦略

アラバマ大学バーミンガム校　脳神経外科　　大須賀　覚

21:10〜21:30　デジタルポスター１　手術１：手術の実際

座長　川瀧　智之

DP1-2　脳転移に対する術前分割定位照射+ピースミール摘出の治療成績の検討

静岡がんセンター　脳神経外科　　三矢　幸一

DP1-3　当院における安全な悪性脳腫瘍手術のための取り組み

昭和大学　医学部　脳神経外科　　小林　裕介

DP1-4　経前頭葉皮質アプローチで摘出しえた第３脳室・視床腫瘍の２例

東京女子医科大学　医学部　脳神経外科　　福井　　敦

DP1-5　覚醒下手術における頭頂葉性の高次運動機能を評価する術中タスクの開発

福島県立医科大学　医学部　脳神経外科　　蛭田　　亮

DP1-6　Lower-grade glioma に対する覚醒下脳機能マッピングによる腫瘍摘出の意義について

名古屋大学大学　医学部　脳神経外科　　本村　和也

プログラム（第１日目）　12月5日（日）

《　ポスター　》

21:00～21:25　ポスター１　基礎１：薬剤・シグナル伝達・幹細胞

座長　藤井謙太郎

P1-1　T型カルシウムチャネル阻害作用を有する既存薬剤による抗膠芽腫細胞効果の解析
金沢大学　脳神経外科　一ノ瀬惇也

P1-2　膠芽腫幹細胞の悪性形質に RBPJ-IL-6-stat3 経路が関与する
金沢大学脳神経外科　田中　慎吾

P1-3　膠芽腫幹細胞における CD146 とその関連遺伝子の発現阻害による増殖抑制機構の検討
高知大学　医学部　脳神経外科　八幡　俊男

P1-4　新規 curcumin 誘導体 curcumin monoglucuronide は膠芽腫に対する新規治療となり得る
防衛医科大学校　脳神経外科　藤井　隆司

P1-5　転写因子 RUNX2 制御による髄芽腫の新規治療戦略
京都大学　医学部　医学科　脳神経外科学　松井　恭澄

21:30～22:00　ポスター２　基礎２：グリオーマ代謝

座長　田中　俊英

P1-6　IDH 変異型、IDH 野生型神経膠腫におけるアミノ酸代謝を標的とした治療法の検討
藤田医科大学　医学部　脳神経外科　大場　茂生

P1-7　グルタミン欠乏におけるグリオーマ細胞の一炭素代謝メカニズム
神戸大学　医学部　脳神経外科　田中　一寛

P1-8　メチオニン代謝が glioma initiating cell（GIC）に及ぼす影響の解明
宮崎大学　医学部　臨床神経科学講座　脳神経外科学分野　横上　聖貴

P1-9　メチオニン代謝経路の変化が神経膠芽腫の腫瘍内不均一性や表現型可塑性に与える影響
宮崎大学　医学部　脳神経外科　渡邉　孝

P1-10　Glioma stem like cells のアミノ酸代謝酵素を標的とした新規治療法の検討
日本大学　医学部　脳神経外科　小澤　祥成

P1-11　脂質代謝因子 miR-33a は髄芽腫の発生と浸潤を制御する
京都大学　医学部　脳神経外科　峰晴　陽平

21:00～21:20　ポスター 3　基礎 3：免疫療法・腫瘍免疫

座長　石川　栄一

P1-12　初発膠芽腫 MGMT 発現症例における免疫治療の可能性

東京大学　脳神経外科　　串原　義啓

P1-13　膠芽腫における IL-1 経路の重要性

熊本大学病院　脳神経外科　　甲斐恵太郎

P1-14　種々の炎症性サイトカインによる神経膠腫増殖抑制効果の解析

日本医科大学　武蔵小杉病院　脳神経外科　　足立　好司

P1-15　Microsatellite instability を有する GBM の遺伝的および免疫学的プロファイルの検討

九州大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　瀧川　浩介

21:30～21:55　ポスター 4　基礎 4：遺伝子診断法

座長　棗田　　学

P1-16　U1 snRNA 変異を標的とした髄芽腫の迅速診断法の開発

国立がん研究センター　脳腫瘍連携研究分野　　中島　拓真

P1-17　非 Germinoma 中枢神経系胚細胞腫瘍の single-nucleus RNA-seq

順天堂大学　脳疾患連携分野研究講座　　中野　智行

P1-18　独立成分分析を用いたグリオーマサブグループ特異的 DNA メチル化シグナルの抽出

九州大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　三月田祐平

P1-19　リアルタイム PCR を用いたグリオーマの術中遺伝子診断の構築

横浜市立大学　医学部附属病院　脳神経外科学　　高林　克宙

P1-20　脳腫瘍における liquid biopsy -現状及び展望-

新潟大学　脳研究所　脳神経外科　　棗田　　学

22:00～22:35　ポスター 5　遺伝子診断とリキッドバイオプシー

座長　松谷　智郎

P1-21　脳腫瘍分子診断におけるがん遺伝子パネル検査や網羅的メチル化解析の有用性と課題

東京大学　医学部　脳神経外科　　高柳　俊作

P1-22　当院での脳腫瘍におけるがん遺伝子パネル検査についての検討

岡山大学大学院　脳神経外科　　藤井謙太郎

P1-23　がん遺伝子パネル検査を活用した悪性神経膠腫治療の現状と展望

浜松医科大学　脳神経外科　　小泉慎一郎

P1-24　脳・脊髄腫瘍に対するがん遺伝子パネル検査の現状と展望

京都府立医科大学大学院　医学研究科　脳神経機能再生外科学　　谷川　成佑

P1-25　頭蓋内胚腫における脳脊髄液を用いた遺伝子診断

北里大学病院　脳神経外科　　豊田茉梨子

P1-26　初発脳腫瘍における髄液中 cell free DNA 量の検討

九州大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　藤岡　　寛

P1-27　術前 liquid biopsy と膠芽腫の予後との関連 -NGS を用いた短鎖ノンコーディング RNA 解析-

広島大学　大学院医系科学研究科　脳神経外科学　　大西　俊平

21:00～21:25　ポスター 6　悪性リンパ腫 1：初発悪性リンパ腫の診断と治療

座長　山崎　文之

P1-28　PCNSL 初期画像の ADC 比は化学療法反応性を予測するか

兵庫医科大学　脳神経外科　　阪本　大輔

P1-29　原発性中枢神経悪性リンパ腫の早期診断におけるフローサイトメトリー不一致群の臨床像

京都府立医科大学　大学院医学研究科　脳神経機能再生外科学　　武内　勇人

P1-30　術中迅速フローサイトメトリーによる Glioblastoma と PCNSL の鑑別

東京医科歯科大学　医学部　脳神経外科　　近藤　静琴

P1-31　高速 qPCR 法を用いた MYD88 変異の迅速解析による PCNSL の術中診断の試み

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　山口　純矢

P1-32　中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する MYD88 変異検出による髄液 liquid biopsy

杏林大学　医学部　脳神経外科学　　山岸　夢希

21:30～22:00　ポスター 7　成人臨床 1：グリオーマ周術期管理

座長　山口　　秀

P1-33　悪性脳腫瘍に併発したてんかん患者に対するペランパネルの有効性と安全性の検討

鹿児島大学　脳神経外科　　増田　圭亮

P1-34　グリオーマ関連てんかん診療における疑問：自験例で検証

和歌山県立医科大学 医学部　脳神経外科　　深井　順也

P1-35　Glioma 患者におけるレベチラセタム及びラコサミドの皮疹発生リスク因子の解析

東京女子医大病院　薬剤部　　小野寺美琴

P1-36　膠芽腫における凝固亢進が予後に与える影響とその分子メカニズムに関する検討

久留米大学　医学部　脳神経外科学講座　　音琴　哲也

P1-37　神経膠腫手術における術後感染因子の検討

東京女子医科大学　脳神経外科　　桑野　　淳

P1-38　悪性神経膠腫摘出時の working corridor 確保における NU-KNIT の有用性

小田原市立病院　脳神経外科　　山中　祐路

22:00～22:30　ポスター 8　成人臨床 2：低悪性度グリオーマの臨床像

座長　別府　高明

P1-39　グレード II, III 神経膠腫における、時代による診断トレンドの変化の検討

慶應義塾大学　医学部　脳神経外科　　パレーラ エリル サンディカ

P1-40　Diffuse low-grade glioma の悪性化に関するメタアナリシス

草津総合病院　脳神経外科　　中洲　　敏

P1-41　Oligodendroglioma の早期死亡例と 1p19q 欠損レベルの相関

東京女子医科大学　先端生命医科学研究所　　生田　聡子

P1-42　Lower grade glioma, IDH wildtype and pTERT mutant の臨床経過と予後

京都府立医科大学大学院医学研究科　脳神経機能再生外科学　　高橋　義信

P1-43　退形成性星細胞腫の適切なフォローアップの検討

国立がん研究センター　中央病院　脳脊髄腫瘍科　　田村有希恵

P1-44　単施設一貫プロトコールによる Lower Grade Glioma 636 例の長期治療成績

東京女子医科大学　脳神経外科　　新田　雅之

21:00～21:30　ポスター 9　画像 1：画像解析

座長　田村　　郁

P1-45　T1 強調画像/T2 強調画像比（rT1/T2）による神経膠腫の IDH 遺伝子変異予測

旭川医科大学　脳神経外科講座　　真田　隆広

P1-46　WHO2016 脳腫瘍病理分類における APT image の検証および T2/FLAIR mismatch sign との関係

東京女子医科大学　中央放射線部　　代田　雅美

P1-47　膠芽腫の TERT 変異による FLAIR 高信号域の ADC と病理組織像との関連

山形大学　医学部　脳神経外科学講座　　松田憲一朗

P1-48　畳み込みニューラルネットワークを用い MRI 画像から脳腫瘍分類を予測する試み

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　西川　知秀

P1-49　Glioma における APT imaging と ASL perfusion imaging による細胞浸潤の比較

福井大学　医学部　脳神経外科　　山内　貴寛

P1-50　T1/T2 ratio を用いた膠芽腫における非造影病変の推定

旭川医科大学　脳神経外科学講座　　山本　祥太

21:30～22:00　ポスター 10　画像 2：画像診断

座長　矢野　大仁

P1-51　メチオニン集積領域の切除が膠芽腫患者の生存期間に及ぼす影響

木沢記念病院・中部療護センター　脳神経外科　　大村　一史

P1-52　星細胞腫に対する PET を用いた腫瘍対正常脳メチオニン集積比は予後因子となる

大阪市立大学　医学部　脳神経外科　　中条　公輔

P1-53　T2-FLAIR ミスマッチ,石灰化,メチオニン PET を複合した Grade 2,3 glioma の分子診断予測

東京医科歯科大学　脳神経外科　　蛯子　裕輔

P1-54　MR Spectroscopy を用いた 2HG 測定による成人脳幹グリオーマの遺伝子診断

神戸大学　医学部　脳神経外科　　長嶋　宏明

P1-55　膠芽腫での T2 強調画像高信号領域における非造影腫瘍と浮腫との鑑別について

大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科　　沖田　典子

P1-56　膠芽腫術後残存 T2 高信号域と再発

東北大学大学院　医学研究科神経外科学分野　　下田　由輝

21:00～21:30　ポスター 11　小児脳腫瘍 1

座長　香川　尚己

P1-57　第四脳室内腫瘍による脳幹圧迫と小脳性無言無動症の関連

広島大学　脳神経外科　　高安　武志

P1-58　頭蓋内胚細胞腫における髄液中 PLAP 値を基盤とした実践的部位別治療法の確立

東京女子医科大学　脳神経外科　　藍原　康雄

P1-59　小児退形成上衣腫に対する手術の役割

三重大学病院　脳神経外科　　松原　年生

P1-60　ベバシズマブ、イリノテカン、テモゾロミド併用は再発小児脳腫瘍の制御に有効である

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　芝　　良樹

P1-61　頭蓋内原発胚細胞腫の長期治療成績と晩発性放射線障害

山梨大学　医学部　脳神経外科　　埴原　光人

P1-62　当院における毛様細胞性星細胞腫の予後因子に関する検討

岡山大学大学院　医歯薬学総合研究科　脳神経外科　　駿河　和城

21:30～22:05　ポスター 12　小児脳腫瘍 2

座長　柴原　一陽

P1-63　Extra-parenchymal (Peripheral) Atypical Teratoid / Rhabdoid Tumors

北里大学メデイカルセンター　脳神経外科学　　岡　　秀宏

P1-64　当院における髄芽腫 10 症例の治療経過および後方視的検討

福島県立医科大学　脳神経外科学講座　　飯島　綾子

P1-65　成人髄芽腫：unmet medical needs への挑戦

東京医科大学　茨城医療センター　脳神経外科　　吉岡　大和

P1-66　当院における小児・若年成人 Diffuse hemispheric glioma, H3 G34-mutant の臨床像

熊本大学　医学部　脳神経外科　　竹島　裕貴

P1-67　脳腫瘍が初回腫瘍であった Li-Fraumeni 症候群の 3 小児例

大阪市立総合医療センター　小児医療センター　小児血液腫瘍科　　谷村　一輝

P1-68　当施設における Optic Pathway Glioma の長期生存例の治療経過―兵庫県立こども病院―

兵庫県立こども病院　脳神経外科　　河村　淳史

P1-69　H3 G34-mutant glioma の臨床的特徴の検討

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　木部　祐士

21:00～21:25　ポスター 13　稀な腫瘍 1：管理

座長　深見真二郎

P1-70　全身転移をきたした低分化型脊索腫の一例

熊本大学病院　脳神経外科　　篠島　直樹

P1-71　Unidentified bright objects の経過観察中に膠芽腫を発症した神経線維腫症 1 型の一例

京都府立医科大学大学院　医学研究科　脳神経機能再生外科学　　岡本　貴成

P1-72　髄膜癌腫症に伴う水頭症に行った腰椎ドレナージが治療方針決定に有用であった 2 症例

広島大学　大学院　医系科学研究科　脳神経外科学　　高野　元気

P1-73　予防的ステロイド使用にて chemical meningitis を防ぎえた epidermoid cyst の一例

東邦大学　医学部　医学科　脳神経外科学講座(大森)　　三海　正隆

P1-74　無菌性髄膜炎を併発した髄膜腫の 1 例

鈴鹿中央総合病院　脳神経外科　　中島　英貴

21:30～21:55　ポスター 14　稀な腫瘍 2：診断

座長　溝口　昌弘

P1-75　皮膚、肺、頭蓋内に多中心発生をきたした Lymphomatoid granulomatosis の一例

久留米大学　医学部　脳神経外科学講座　　小牧　　哲

P1-76　頭部外傷を契機に発症した頭蓋骨ランゲルハンス細胞組織球症の一例

弘前大学大学院　医学研究科　脳神経外科学講座　　片山　耕輔

P1-77　小脳橋角部ユーイング肉腫の 1 例

国立成育医療研究センター　小児がんセンター　　清水聡一郎

P1-78　小脳脂肪神経細胞腫の 2 例報告；代謝画像、免疫組織染色、遺伝子異常検索の詳細

千葉大学大学院　医学研究院　脳神経外科　　清水望由紀

P1-79　松果体部退形成性多形黄色星細胞腫の一例

岐阜大学　脳神経外科　　中山　則之

プログラム（第２日目）　12月６日（月）

《　デジタルポスター　》

21:00～21:10　オープニングポスター

P2-125　再発難治性中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する自家幹細胞移植支援大量化学療法

杏林大学　医学部　脳神経外科　　永根　基雄

21:10～21:52　デジタルポスター２　手術２：手術：新規デバイス

座長　篠山　隆司、丸山　隆志

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

DP2-7　指定演題　外視鏡を用いたグリオーマの maximal safe resection

杏林大学　医学部　脳神経外科　　齊藤　邦昭

DP2-8　グリオーマに対する外視鏡併用ロボティクスナビゲーション支援下手術

浜松医科大学　脳神経外科　　黒住　和彦

DP2-9　Navigus biopsy solution を用いた navigation-guided brain biopsy の治療経験

社会医療法人医仁会　中村記念病院　脳神経外科　　石田　裕樹

DP2-10　質と安全性の両立を可能とする術中 MRI を核とした情報誘導手術の治療成績

東京女子医科大学　脳神経外科　　都築　俊介

DP2-11　悪性脳腫瘍に対する Image J を用いた 5-ALA 輝度解析

昭和大学　脳神経外科　　近　　貴志

DP2-12　外視鏡を用いた手術の経験

木沢記念病院　脳神経外科　　武井　啓晃

DP2-13　脳腫瘍手術における、KINEVO 900 および BRAINLAB ナビゲーションの使用経験

鹿児島大学　大学院　医歯学総合研究科　脳神経外科学　　米澤　　大

プログラム（第２日目）　12月６日（月）

《　ポスター　》

21:00～21:25　ポスター 15　基礎５：脳腫瘍の分子マーカー

座長　大場　茂生

P2-80　BRAFV600E 変異を有する神経膠腫の臨床・組織像の解析

京都大学　医学部　脳神経外科　　川内　　豪

P2-81　アルキル化剤による化学療法後に摘出された乏突起神経膠腫における病理組織学的検討

慶應義塾大学　医学部　脳神経外科　　中屋　雅人

P2-82　下垂体腫瘍の代謝とヒストン修飾に着目した分子病理学的検討

東京女子医科大学　病理　　鬼塚　裕美

P2-83　髄膜腫術後再発の予測因子として p53 および Ki67 は有用である

大阪市立大学 大学院医学研究科　脳神経外科　　長濱　篤文

P2-84　膠芽腫加療における効果的な Bevacizumab 導入のためのバイオマーカーの同定

愛媛大学大学院　医学系研究科　脳神経外科学　　井上　明宏

21:30～21:55　ポスター 16　基礎６：腫瘍生物学・モデル

座長　篠島　直樹

P2-85　統合的診断アプローチを用いた神経膠腫の予後・治療反応予測

横浜市立大学　医学部医学科　脳神経外科　　磯田　匡尊

P2-86　悪性脳腫瘍に対する橋渡し研究のためのプラットフォーム構築

横浜市立大学大学院医学研究科　脳神経外科学　　立石　健祐

P2-87　オルガノイド培養法による患者由来脳腫瘍培養モデル樹立の試み

大阪大学大学院　医学系研究科　脳神経外科　　黒田　秀樹

P2-88　グリオーマにおける患者腫瘍組織由来初代培養細胞株の遺伝学的、分子生物学的解析

大阪大学　大学院医学系研究科　脳神経外科　　木嶋　教行

P2-89　紫菊花抽出物はアポトーシスを抑制することでドキソルビシン心筋症を改善した

静岡県立大学　薬学部　分子病態学分野　　小野　雅也

21:00～21:30　ポスター 17　基礎 7：新規治療戦略

座長　増井　憲大

P2-90　Talaporfin sodium を用いた組織内光線力学療法の前臨床研究

東京医科大学医学部脳神経外科学分野　永井　健太

P2-91　グリオーマの EGFR および IL13Ra2 を標的とする光線免疫療法用抗体の細胞障害活性の検討

大阪医科薬科大学　医学部　脳神経外科　野々口直助

P2-92　脳腫瘍モデルを用いた中性子捕捉療法における複数薬剤同時併用の生物学的効果

大阪医科薬科大学　医学部　脳神経外科　川端　信司

P2-93　ドデカボレート結合マレイミドアルブミンコンジュゲートを用いたホウ素中性子捕捉療法

大阪医科薬科大学　医学部　脳神経外科　柏木　秀基

P2-94　中枢神経原発悪性リンパ腫に対するホウ素中性子捕捉療法の適応可能性に関する基礎研究

大阪医科薬科大学　脳神経外科　吉村　亘平

P2-95　非小細胞性肺癌脳転移に対する TK 発現脱落乳歯歯髄幹細胞を用いた自殺遺伝子療法の効果

浜松医科大学　医学部　脳神経外科学講座　大石　知也

21:30～22:00　ポスター 18　転移性脳腫瘍

座長　三矢　幸一

P2-96　転移性脳腫瘍術後局所照射後に播種性再発を生じた症例の検討

関西医科大学　脳神経外科　羽柴　哲夫

P2-97　転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療後の長期フォローの重要性

奈良県立医科大学　脳神経外科　松田　良介

P2-98　小細胞肺癌由来脳転移に対する化学療法単独治療　-EGFR-TKI との比較-

千葉県がんセンター　脳神経外科　井内　俊彦

P2-99　定位放射線照射後の転移性脳腫瘍に対する摘出術の意義

愛媛県立中央病院　脳卒中センター　脳神経外科　大上　史朗

P2-100　下垂体腺腫に転移した進行胃がんの 1 例

もみのき病院　脳神経外科　藤田　昇平

P2-101　髄膜腫に組織内転移した転移性肺癌の 1 例

東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（大森）　渕之上　裕

21:00～21:25　ポスター 19　成人臨床 3：脳腫瘍の疫学と臨床

座長　本村　和也

P2-102　少子高齢化に伴う熊本県における原発性脳腫瘍の動向　―熊本県脳腫瘍統計 2020 年から

熊本大学病院　脳神経外科　　篠島　直樹

P2-103　膠芽腫終末期の病態解析

東邦大学　医療センター大橋病院　脳神経外科　　齋藤　紀彦

P2-104　偶発的に発見された Glioblastoma の臨床的特徴と予後

国立がん研究センター　中央病院　脳脊髄腫瘍科　　河内　大輔

P2-105　高齢者 high grade glioma 患者に対する集学的治療の検討

岡山大学大学院　脳神経外科　　劒持　直也

P2-106　体格と脳腫瘍の罹患リスクにおける疫学研究～多目的コホート研究におけるエビデンス～

京都第二赤十字病院　脳神経外科　　小川　隆弘

21:30～22:00　ポスター 20　成人臨床 4：種々の脳腫瘍

座長　新田　雅之

P2-107　橋発生グリオーマに対する生検の有用性

岡山大学大学院　脳神経外科　　石田　穣治

P2-108　IDH 変異を有する脳幹/脊髄神経膠腫の 4 例

北海道大学　脳神経外科　　澤谷　亮佑

P2-109　中枢神経系血管芽腫の *VHL* 遺伝子異常と術前画像所見の genotype-phenotype correlation

東京大学医学部脳神経外科　　南部　翔平

P2-110　後頭蓋窩血管芽腫の診断における MRI ASL 法の有用性

長崎大学　医学部　脳神経外科　　日宇　　健

P2-111　ホウ素中性子捕捉療法が無増悪生存期間を延長しえた再発悪性末梢神経鞘腫瘍の 1 例

国立がん研究センター　中央病院　小児腫瘍科　　渡辺　祐子

P2-112　：聴神経鞘腫における初回治療後の増大因子の検討

岡山大学大学院　脳神経外科　　牧野　圭悟

21:00～21:30　ポスター 21　治療 1：治療オプション

座長　金森　政之

P2-113　当院での Novo TTF 導入における現状と諸問題

弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科　浅野研一郎

P2-114　オンラインサポートを用いた交流電場腫瘍治療システムの導入

山口大学医学部附属病院　脳神経外科　貞廣　浩和

P2-115　鹿児島大学病院における NovoTTF の使用経験

鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　脳神経外科学　内田　裕之

P2-116　悪性グリオーマに対する光線力学療法後の特異的 MRI 画像変化と再発パターンとの関連性

神戸大学　医学部　脳神経外科　藤田　祐一

P2-117　孤立性繊維性腫瘍の局所再発予防に術中光線力学的療法は有用であるか。

東京医科大学病院　脳神経外科　中村　悠大

P2-118　小児悪性脳腫瘍に対する光線力学療法 (Photodynamic Therapy: PDT)

東京女子医科大学　脳神経外科　千葉謙太郎

21:30～22:00　ポスター 22　治療 2：放射線治療・化学療法・免疫療法

座長　峰晴　陽平

P2-119　再発悪性グリオーマに対するガンマナイフとベバシツマブを併用した AVAgamma 療法

中村記念病院　脳神経外科　脳腫瘍センター　ガンマナイフセンター　佐藤　憲市

P2-120　再発 Oligodendroglioma に対する、放射線再照射治療の有効性について

獨協医科大学　脳神経外科　樋口　芙未

P2-121　Bevacizumab 治療後再発膠芽腫患者の病態解析

国立がん研究センター　中央病院　脳脊髄腫瘍科　菊池　美佑

P2-122　透析中の悪性神経膠腫患者におけるテモゾロミド適正投与のための薬物動態の評価

神戸市立医療センター中央市民病院　薬剤部　田中　郁壮

P2-123　悪性神経膠腫に対する WT1-W10 免疫療法

高知大学　医学部　脳神経外科　川西　　裕

P2-124　悪性神経膠腫に対する樹状細胞免疫療法の実用化に向けたトランスレーショナルリサーチ

東京慈恵会医科大学　医学部　脳神経外科　赤崎　安晴

21:00～21:30　ポスター 23　悪性リンパ腫 2：再発悪性リンパ腫の治療

座長　大野　　誠

P2-126　脳悪性リンパ腫の初回再発時における R-MPV 療法の有効性の解析

宮城県立がんセンター　脳神経外科　　長南　雅志

P2-127　初発中枢神経原発悪性リンパ腫に対する Tirabrutinib の使用経験

総合病院厚生中央病院　脳神経外科　　小野寺　翔

P2-128　当施設における再発 PCNSL に対するチラブルチニブの使用実績～5 例の経験から～

東京医科大学　八王子医療センター　脳神経外科　　川又　吾朗

P2-129　再発・難治性中枢神経原発リンパ腫に対するチラブルチニブの治療成績

名古屋大学　医学部　脳神経外科　　大岡　史治

P2-130　再発中枢神経系原発リンパ腫に対する Tirabrutinib の使用経験

熊本大学　医学部　脳神経外科　　松浦　　任

P2-131　再発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブ治療中の皮膚障害の検討

杏林大学医学部　脳神経外科　　佐々木重嘉

21:30～22:00　ポスター 24　悪性リンパ腫 3：症例検討

座長　齋藤　紀彦

P2-132　高齢者中枢神経原発悪性リンパ腫に関する当院の治療成績

静岡がんセンター　脳神経外科　　出口　彰一

P2-133　再発中枢神経系悪性リンパ腫に対する照射後 MTX 基盤療法後の白質障害の検討

杏林大学　医学部　脳神経外科学　　小林　啓一

P2-134　鞍上部・松果体部に発生した anaplastic lymphoma kinase 陽性未分化大細胞リンパ腫

姫路赤十字病院　脳神経外科　　高野　昌平

P2-135　定位放射線治療から 5 年経過して中枢神経系原発悪性リンパ腫と診断された一例

国際医療福祉大学　三田病院　脳神経外科　　田部井　勇助

P2-136　初回脳生検で脳炎の診断となった悪性リンパ腫頭蓋内再発の 1 例

宮崎大学医学部　臨床神経科学講座　脳神経外科学分野　　山下　真治

P2-137　生物学的製剤を使用中の関節リウマチ患者に発生した PCNSL の 1 例

愛知県がんセンター　病院　脳神経外科部　　大野真佐輔

21:00～21:30　ポスター 25　稀な腫瘍 3：解剖と病態

座長　米澤　　大

P2-138　頭蓋内膠肉腫の術後放射線化学療法中に膠芽腫の病理を示す頭蓋外転移を生じた 1 剖検例

静岡がんセンター　脳神経外科　　出口　彰一

P2-139　H3K27M 変異を有した multicentric malignant glioma の 1 剖検例

和歌山ろうさい病院　脳神経外科　　林　　宣秀

P2-140　Gliomatosis cerebri 様の脳白質病変を呈した Leber 遺伝性視神経症の一例

北里大学　医学部　脳神経外科　　猿田和貴子

P2-141　中年女性に発生したトルコ鞍部 AT/RT の一例

西東京中央総合病院　脳神経外科　　福原　宏和

P2-142　遠隔転移が後に生じ下垂体癌と診断した高悪性度下垂体前葉腫瘍の一例

浜松医科大学　脳神経外科　　貴田　　覚

21:30～22:00　ポスター 26　リハビリ・機能回復・QOL

座長　浅野研一郎

P2-143　28 年前に放射線治療を受けた low grade glioma 症例の高次脳機能評価：症例報告

五反田リハビリテーション病院　医療技術部　リハビリテーション科　　山田　和樹

P2-144　補足運動野症候群の臨床症状の特徴と腫瘍摘出範囲との相関

東京女子医科大学　リハビリテーション部　　角田　明子

P2-145　Karnofsky Performance Status60-30 の脳腫瘍 75 例に対するリハビリテーションの効果

五反田リハビリテーション病院　医療技術部　リハビリテーション科　　手嶋　沢音

P2-146　膠芽腫患者における自宅退院の可否に関与する因子

順天堂大学　医学部附属　練馬病院　　菱井　誠人

P2-147　悪性神経膠腫に対する初期治療患者の QOL 改善を目指す当院のチームアプローチ

福島県立医科大学附属病院　リハビリテーションセンター　　二村美也子

P2-148　(希少）がん患者のアンメットニーズ（患者目線の医療ニーズ）調査

脳腫瘍ネットワーク　　ガテリエ ローリン